

白布ヶ丘だより

3月

…学校と家庭・地域の架け橋…

発行 栃木県立真岡高等学校

〒321-4331 栃木県真岡市白布ヶ丘24番地1

TEL 0285-82-3413 FAX 0285-82-2913

ご卒業おめでとうございます

3月2日(月)、令和元年度卒業式が挙行され、全日制197名、定時制15名が卒業し、本校の卒業生総数は26,027名となります。今年度の卒業式は、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、在校生は参加しない、卒業生の呼名を行わないなどの対応を行いました。このような状況ですが、卒業生がさまざまな困難にも負けず、未来を切り拓いてくれることを祈ります。

卒業式に先立ち、2月28日(金)に、学校長賞、学業賞、特別活動賞、精励賞(皆勤・精勤)等の表彰式が行われました。

また、文武両道奨励賞(P T A会長賞)の受賞者7名が樋口貴則P T A会長より表彰されました。受賞者に対して、「勉強ができて、スポーツができて、すばらしい」とお褒めのお言葉も頂きました。



<表彰式で樋口貴則P T A会長より授与>

表彰式の後、同窓会入会式が行われました。飯塚武暉君による入会の誓いを受け、佐藤務同窓会会長より同窓会の活動、特に、20支部の支部活動の紹介があり、入会を歓迎するお言葉をいただきました。また、同窓生でもある軽部校長からも、卒業後も同窓生として本校の活動に協力してほしいとの挨拶がありました。



<同窓会入会式 飯塚君による入会の誓い>

3学年担任より卒業生へ

第3学年主任 3年1組 担任 小林 浩二

3年生の皆さん。卒業おめでとう。まだ進路が決定していない生徒もいるとは思いますが、今はこの真岡高校という伝統校での学びを終え、新しい挑戦を始める皆さんと共に卒業を祝いたいと思います。

皆さんはペイフォワードという映画を知っていますか。2000年米国、ハーレイ・ジョエル・オスメントが主演でした。皆さんが産まれる少し前の映画で、当然知らない人が多いと思います。ある日、担任の先生が子供たちに質問します。「もし君たちが世界を変えたいと思ったら何をする」。主人公の少年は自分が3人に親切をして、その3人は必ず主人公の少年とは別の3人に親切をするという「ペイフォワード」を提案し実行していきます。瞬く間にこの親切の連鎖は広がり、社会が変わり始めるという物語です。n回目までの「ペイフォワード」で親切を受ける人の総数は等比数列の和で計算できます。何回も「ペイフォワード」を受けてしまう人の数を無視すれば日本の人口である1億2601万人を超えるには、たった17回の「ペイフォワード」を続ければ良いことになります。映画の後半では「ペイフォワード」の広がりにより勇気をもった少年が、ほんの少しの勇気をもつことの大切さを訴えます。そして自身の勇気ある行動がきっかけとなり亡くなってしまいます。しかし少年の亡き後も、彼が社会にもたらした価値観の小さな変化は世界中に広がり、永遠に続いていくのだと、彼を弔う無数のろうそくの焰が表現している様に思えます。

世界には～ファーストの名の下、過度な優先主義が溢れ、自分さえよければ、自分の周りさえ良ければという考え方が広がりを見せています。また、気候変動や人口減少、AIの発展による失業率の増加予測。先の見通しがつけにくい変化の激しい時代に普遍的な価値を与えるのは、まさしく至誠惻怛なのだと思います。正しいことを貫こうとする至誠。いたみ悲しむ心である惻怛。少年の提案した勇気ある親切。

卒業生の皆さん。ほんの少しの勇気をもって、この普遍的な価値を次の時代に繋ぎ、今日よりもさらに温かみのある新しい明日を創って下さい。それは必ず次の時代へと受け継がれ、いつか自分の周りに還ってくるのだと思います。その手始めとして、今日は皆さんの成長を支えてくれた家族に「ありがとう」を伝えて下さい。「ペイフォワード」の約束なしにも、きっと次の誰かに繋がるのだと思います。

3年2組 担任 雫 晃

この高校三年間を振り返ると、どうだった？ それぞれにたくさんの思い出があるはずだが、その中で皆に共通することは「あつという間だった」ということだろう。そう感じる理由は、それぞれが精一杯何かに打ち込み、頑張ってきたからに他ならない。結果の成否はある。しかしそれを超え、その過程から得たものは君達を大きく成長させた。そんな自分をきちんと認めて欲しい。

そして、その成長は自分一人でもできたものだろうか？

それは到底不可能であり、友人、先輩後輩、教員、周囲の支援や協力があって初めて成し遂げられたものであろう。特に、自分の保護者がその成長に無くては成らない存在だった。卒業を機に親元を離れる者も多く、物理的にも精神的にもより自立が始まるタイミングでもある。だからこそ君達が、保護者を始め、お世話になった方々に自分の言葉で感謝を伝えて欲しい。

これから君達は進学し、社会人となり、新しい出会いを通じて多くの人と関係を持っていく。是非その中で、君達が成長する過程で誰かから受けた支援や協力を、他の誰かに繋げて欲しい。そして、皆で豊かな社会を築き上げていこう。

今日は卒業おめでとう。君達の著しい成長が見られたこの高校時代を、共に過ごせて楽しかった。ありがとう。

3年3組 担任 大山 健司

みなさん御卒業おめでとうございます。

振り返ればあっという間の三年間であったのではないのでしょうか。光陰矢の如しとはいいますが私自身これほど時が流れるのを速く感じたのは初めてかも知れません。いかに密度の濃い時間であったということですね。みなさんもそれぞれに為すべき事を抱えながら勉学に部活動に、時に学校行事に忙しく過ごしてきたことと思います。そんな君たちに私は「為すべきを為せ」を便利な言葉としてよく使いました。振り返ってみると雑な扱いでしたがこの言葉、実は大切なものだと思います。自分が何者なのか、あるいは自分が何者になりたいのか。それがきちんとわかっていないと「為すべき」は見えてきません。また、わかっている程度によっても為すべき内容が変わることでしょう。そして盛んに命を輝かせてまさに今、大きく遅くなっている君たちにこそ「為すべき」を思っていて欲しいのです。山月記の李徴ではありませんが、人生は短く、その間に為せることは限られています。あなたの人生を輝かせるために何が本当に必要な事を考えて、自分の人生を自分で切り開いたと言えるように、どうぞ自分の「為すべき」を見極めながら歩んでください。

3年4組 担任 福田 裕子

卒業おめでとうございます。節目にあたり、僭越とは思いましたが、真高の基本精神「至誠」について、私なりに考えたことを書きたいと思いました。

私が「至誠」という言葉と「人を欺かず、また己を欺かず、自己の良心を尊び、その善を信ずることは必ず実行することに努力し、…」の一文を知ったのは本校に赴任してからです。職業柄、多くの校訓に出会いましたが、これほど自分自身のありように深く問いかけてくる言葉は初めてでした。年齢性別を超えて純粋性を問いかけてくる、厳しい言葉だと思いました。以来、実行するのは至難ですが、折に触れて呼び起こす言葉となりました。では「善」とは何でしょうか。以前教材の関連でフランク著「夜と霧」を紹介したことがあったと思います。その中で彼は「人間らしさとは善と悪の合金」で、ナチス側の迫害者も普通の人間であったと書いています。誰もが迫害者になりうること、自分を絶対的に善だと信じることが狂気になりうること、そしてこうしたことは、いつでもどこでも起こりうることも示唆しています。実際、「正しい」「善」と信じたことが時に独善となることは身近なところにもあるように思います。

誰もが「至誠」のような生き方を望んでいると思います。私もそうだし、真高で学んだ皆さんも勿論そうあってほしい。ただその中で「善」が何かについては常に反芻する必要があると思うのです。理解しやすい情報の中に安住するのではなく、耳目、心を広く開き自問を繰り返す。「至誠」を知る真高生だからこそそれができるし、

その上で「善」を実行する、そんなリーダーになってほしいと願うのです。

最後になりますが、担任として、これほど楽しい3年間はありませんでした。この出会いに心から感謝しています。そしてこれからも皆さんの幸せをお祈りしています。

3年5組 担任 船木 明夫

まずは卒業おめでとう。

事情があって教職経験年数の少ない私にとって、君たちは、全日制高校において担任として接した初めての生徒でした。この3年間、教師らしいことを言うのは自信がないので、君たちの3倍以上の年月を生きてきた人生の先輩として何か伝えられることはないかと思い続けてきましたが、結局は君たちに教えられる場面の方が多かったかもしれない。それでも、社会人としてどうあるべきかを一緒に考え続けることができたのは、いつも真摯に向き合ってくれた君たちがいたからこそであると感じています。

また、自分のクラスを持てたのがよほど嬉しかったのか、入学以来、何かと理由をつけてはクラスの集合写真を撮り続け、それを引き伸ばして教室の後ろに飾ったりしてきたけれど、今改めてそれらを見て感じるの、日々成長してきた君たちの姿であり、学校生活を心の底から楽しんでいることを思わせる、偽りのない笑顔です。そしてこの3年間、その笑顔に自分がどれだけ支えられてきたことか。君たちと過ごした3年間は、私にとってこれからも大きな財産です。

卒業にあたって、最後に君たちに伝えておきたいのは、このかけがえのない3年間で共に過ごすことができたことに対する感謝の気持ちです。本当にありがとう。これからの人生、体を大切にしながら、どんなに困難な状況に直面しても、決してくじけず、自己実現を果たしていつてほしい。そして、いつの日か、満面の笑顔の君たちと再会できる日が来ることを心から願っています。

3～4月の行事予定

3月

2日(月) 卒業式

臨時休業

3月2日(月)から春季休業の開始日までの間。ただし、状況により終期は前後する可能性があります。

高校入試に伴う登校禁止日

3月4日(水)～10日(火)、3月17日(火)

4月(予定)

6日(月) 登校日(2、3年)入学式準備
7日(火) 入学式
8日(水) 始業・対面・離任式 身体計測
9日(木) 新任式、課題テスト(1、2年)
14日(火) 第1回校内模試(～15日 3年)
15日(水) 結核検診(1年)
17日(金) 短縮授業 特別学習会・進路部長講話(1年)
進研模試(3年)
18日(土) スタディサポート(1年)
進研模試(3年)
20日(月) 創立記念日 創立記念式・後援会
23日(木) 授業公開(5限)
PTA総会・学年会・クラス会